

8chキューブ立体音響システム

VAR8
Virtual Audio Reality

ホールシミュレーションの可聴化、車室内音場の高臨場感生成、XRの立体音響など
数多くの導入事例を持つ3D Virtual Audio Reality システム「VAR」。

その最小構成で立体音響の標準となる8ch キューブ配置のスピーカーシステムである「VAR8」は
様々な立体音場の基礎研究に柔軟な適応を約束する立体音響システムです。
その後の具体的な研究開発の目的に合わせた数十chのスピーカーアレイや
高性能なバイノーラル生成などへの拡張も可能です。

～特長～

- 複数の音像を前後左右上下遠近に定位および移動可能(3Dパニング)
- 没入感ある3D環境音を加えたリアルな立体音場生成
- 様々な立体音場研究に対し柔軟な下層4chスクエア上層4chスクエアのキューブ型スピーカー配置
- 外部システムからOSC(Open Sound Control)等による実時間制御が行え統合型XRシステムを構築可能
- 高性能HPLバイノーラルによるヘッドフォンでの立体音場生成
- 研究内容に応じてスピーカー数の拡張ならびにソフトウェアのカスタマイズに対応
- Ambisonics エンコード&デコード
- 実時間畳み込み処理による残響生成
- 研究内容に応じたカスタムソフトウェア

～システム構成～

- 立体音場生成カスタムソフトウェア
 - コンピューター：Apple Mac mini
 - オーディオインターフェイス：RME Fireface 802 fs
 - スピーカー：CODA Audio D5-Cube
 - サブウーファー：GENELEC 7050C
- 他

～オプション～

- 立体音場収音マイクロフォンおよびレコーダー

～導入先～

自動車メーカーおよび関連会社
建設会社
放送技術および音楽制作
大学（音響・XR・マルチメディア・etc）
他

～価格～

8ch キューブ立体音響システム VAR8
¥4,600,000(税別)

